

## 第8回 奈良交通路線バス(北田原線)利用促進に向けた三者協議概要

日 時 令和8年11月5日(水) 午後7時00分～午後8時30分

場 所 南田原町集会所

参加者 北田原町3名、南田原町7名、星和台5名

事業者：奈良交通株式会社2名

行 政：生駒市(防犯交通対策課)2名

コンサルタント：システム科学研究所3名、ティデザイン1名

話 題 (1)前回の振り返り、情報共有

(2)グループワーク①

(3)グループワーク②

(4)終わりに

### 概要

#### (1) 前回の振り返り、情報共有

- ・行政から、資料1「本日のプログラム」及び資料4「生駒市からの提案」のとおり、北田原線沿線おでかけマップの更新状況、バス運賃無料 DAY(令和8年2月1日開催)でのイベントに活用する北田原線沿線のフォトスポットに関して、説明があった。
- ・行政及び奈良交通から、資料2「北田原線の利用状況推移(ICカード実績)」及び資料3「北田原線の収支状況」のとおり、令和6年度から直近までの北田原線の利用状況(ICカード実績)、令和6年度の北田原線の収支状況に関して、説明があった。

#### (2) グループワーク①

- ・自治会ごとに3グループに分けて、各グループで「①北田原線沿線おでかけマップの更新内容の確認」、「②バス運賃無料 DAY イベント用のフォトスポット選び」に関して、グループワークを行った。
- ・北田原町のグループでは、次のような提案内容が出てきた。
  - ①北田原線沿線おでかけマップの更新内容の確認
    - 北田原コース1、2に「照涌大井戸」の写真を追加する。立ち寄り先としての番号や説明文は追加せず、写真のみを追加する。
    - 照涌大井戸は四條畷市に立地しているため、生駒市から四條畷市に掲載確認をお願いしたい。
  - ②バス運賃無料 DAY イベント用のフォトスポット選び
    - 磐船神社(北田原町コース1①)、北田原城跡(北田原町コース2②)の2ヶ所がよい。
- ・南田原町のグループでは、次のような提案内容が出てきた。
  - ①北田原線沿線おでかけマップの更新内容の確認
    - 追加の修正なし

②バス運賃無料 DAY イベント用のフォトスポット選び

- 長樂寺（南田原町コース 1③・星和台コース 2⑤）、住吉神社（おまつの宮）（南田原町コース 1④）、稲葉谷の石佛（南田原町コース 3⑤・星和台コース 2⑦）、法薬寺（南田原町コース 1②・星和台コース 2⑥）の 4ヶ所がよい。
- 長樂寺や住吉神社（おまつの宮）は御朱印があるため、イベントには良いのではないかと。長樂寺には 2/1 にイベントを実施することを伝えている。また、法薬寺は 4 時間程度であれば本堂の地獄絵図の限定公開が可能かもしれない。フォトスポットが決まれば、生駒市から自治会に伝えてもらえれば、各所に連絡する。
- 南田原町コース 2 の 7 つの森は、多くの方が同時に来る今回のイベントのフォトスポットには選ばないでほしい。

- ・星和台のグループでは、次のような提案内容が出てきた。

①北田原線沿線おでかけマップの更新内容の確認

- 追加の修正なし

②バス運賃無料 DAY イベント用のフォトスポット選び

- 御旅所（星和台コース 1①）、稲葉谷の石佛（南田原町コース 3⑤・星和台コース 2⑦）、堂の前の森さん（南田原町コース 2③）、宛の木の夫婦地蔵（南田原町コース 3①・星和台コース 2①）、おにうし（北田原町コース 1①）の 5ヶ所がよい。
- 「おにうし」の名前の由来は、アイヌ語で「木のたくさんある場所」という意味であることがわかった（店主が北海道から移住してきた）。

- ・グループワークでの話し合いを踏まえて、バス運賃無料 DAY イベントのフォトスポットは長樂寺、住吉神社（おまつの宮）、稲葉谷の石佛、法薬寺、御旅所、宛の木の夫婦地蔵、おにうし、磐船神社、北田原城跡の 9ヶ所を選定した。

(3) グループワーク②

- ・行政から、資料 1「三者協議の休止について」のとおり、三者協議の休止（今後の方向性）に関して、説明があった。
- ・自治会ごとに 3 グループに分けて、各グループで「三者協議の休止に対する地域・利用者としての今後の展望」に関して、グループワークを行った。
- ・北田原町のグループでは、次のような提案内容が出てきた。
  - 三者協議で作成した北田原線沿線おでかけマップを自分たちで使ってみる活動をしたい。北田原町コース以外のコースを歩いてみる。
  - 地域のイベントでバスを積極的に利用していく必要がある。三者協議のメンバーが中心となり、地域住民にバス利用を周知・促進していきたい。
  - 例えば、老人会、地域内のクラブ、研修などで、バスを利用したおでかけを企画するなど。
- ・南田原町のグループでは、次のような提案内容が出てきた。
  - 年に 1 回の自治会総会などに生駒市も参加してほしい。

- 自治会でこれまでの経緯・取組を共有することが重要だと思う。
- 自治会役員は毎年変わるため、情報共有が難しいため、年に1回、生駒市から公共交通に関する情報を説明・報告しに来てほしい。

- ・星和台のグループでは、次のような提案内容が出てきた。

□生駒市 HP に情報を掲載しても、積極的な方以外は情報を得にくい。

□年に1回、公共交通に関する説明会・報告会を開催してほしい。

- エリアは北田原線沿線地域、廃止・見直しの提案があった市内バス4路線沿線地域、市内全体などが考えられる。

- 北田原線単独でなく奈良交通・公共交通全体のことを話し合える場がよい。例えば、昔運行していた東生駒駅方面に行くルートの復活（市立病院や図書館のアクセス性向上）など。

- 他地域の事例・工夫を紹介してもらいたい。例えば、バス同士の乗り換えやすさに関するアイデア（運賃・ダイヤ）など。

- 説明会・報告会だと堅苦しいので、市民が気軽に来やすい会のネーミングから始めてはどうか。

#### (4) 終わりに

- ・行政から、以下の説明があった。

- 定期的に開催してきた三者協議は今回で一旦休止とする。もし、奈良交通から市内バス路線の廃止・見直し提案が奈良交通からあった場合には、関係地域で三者協議の再開や新たな立ち上げを検討する。

- 北田原線沿線おでかけマップの更新版は、生駒市で最終調整後、生駒市 HP に掲載しているデータを差し替える。

- グループワークでのご意見も踏まえながら、市内バス路線の沿線に入って、地域住民とともに取り組む利用促進を生駒市として継続していく。なお、この日の自治会総会に来てほしいといったご相談があれば、生駒市職員が自治会まで利用促進の活動や報告をしに行くことも可能なので、生駒市担当窓口まで気軽にご連絡いただきたい。

以上